

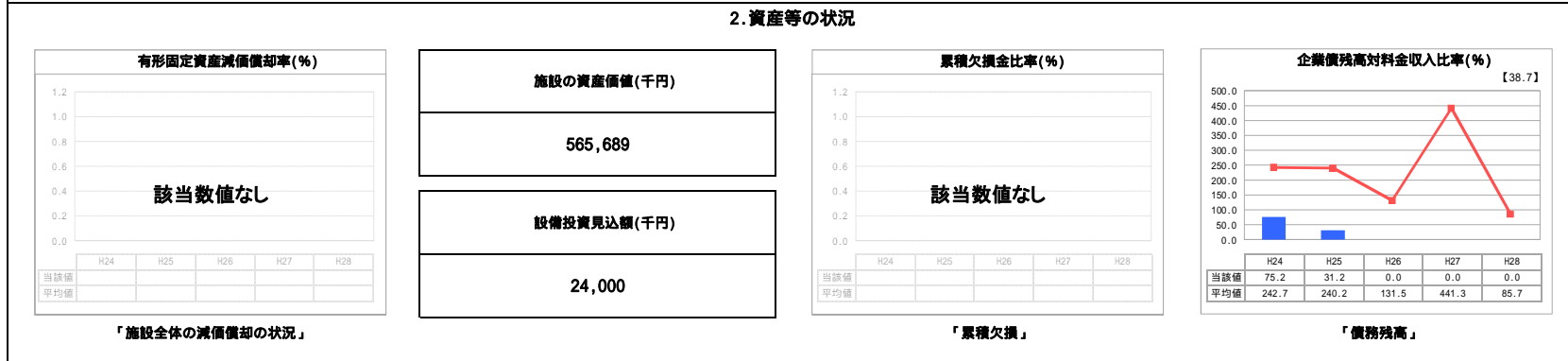
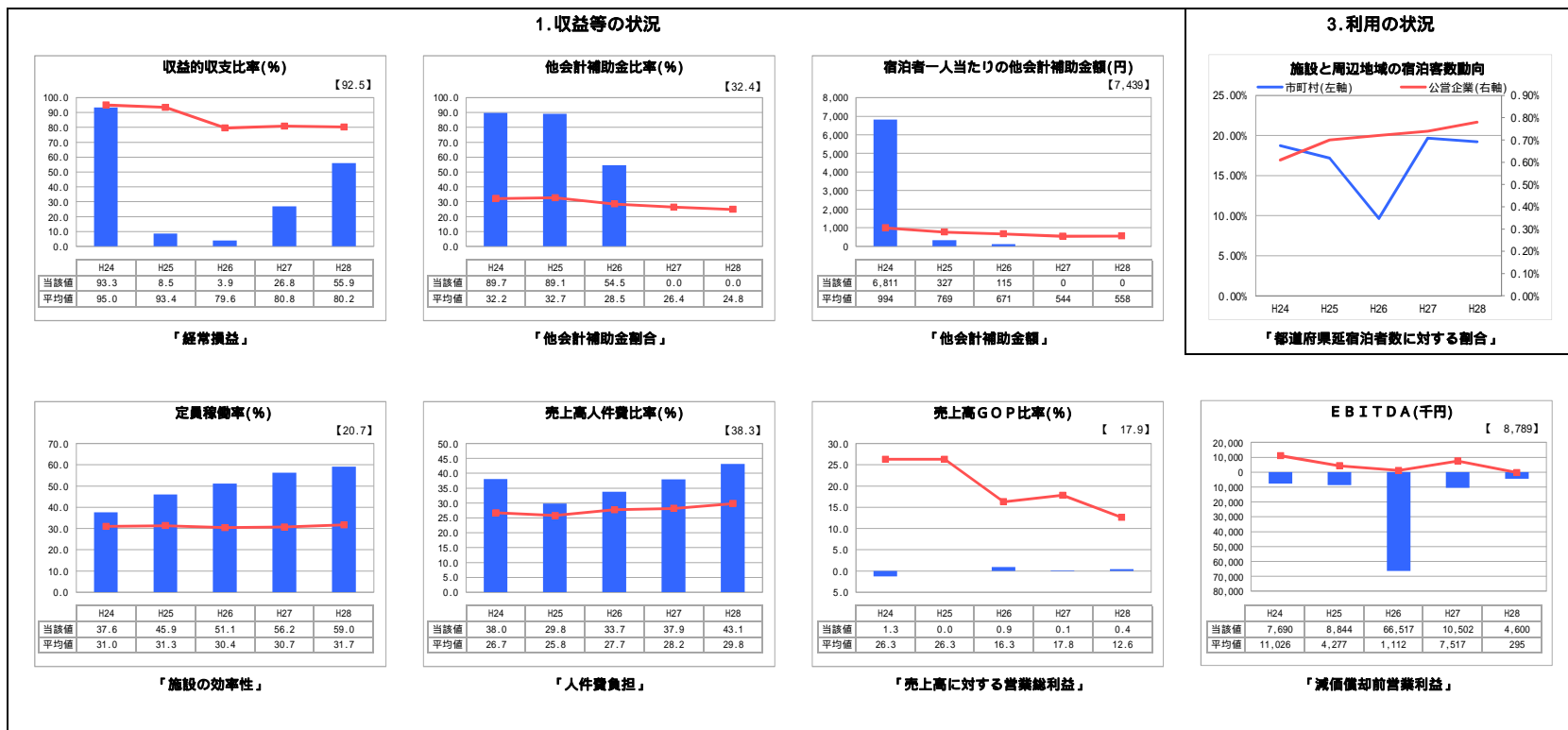
経営比較分析表（平成28年度決算）

佐賀県唐津市 国民宿舎虹の松原ホテル

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A 2 B 2	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	建物延面積 (㎡)	宿泊定員数 (人)	
該当数値なし	該当数値なし	4,068	110	

客単価 (円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合 (%)
9,292	利用料金制	37.0
バリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率 (%)	Wi-Fi設置
無	96.1	有

グラフ凡例
当該施設値 (当該値)
- 類似施設平均値 (平均値)
【】 平成28年度全国平均



分析欄

1. 収益等の状況について

平成26年度まで改築の際の地方債を償還していたため、収益的収支比率が低く、他会計からの補助が多かった。平成24年度の当該比率が高いのは、平成26年度以降に他会計繰入金の計上項目が変更になったためである。

平成27年度以降は、地方債の償還がなくなったことなどにより、収益的収支比率が大きく改善している。

定員稼働率については、指定管理者の営業努力により上昇傾向にあるため、民間譲渡をすることによりさらに上昇することが期待される。

売上高人件費比率については、平成25年度以降上昇傾向にあるが、宿泊者数の増加に対応するため、その分の人件費が上昇しているためである。

2. 資産等の状況について

平成31年度末の民間譲渡を検討しており、平成29年度から平成31年度までの3カ年かけて、民間譲渡に向けて設備を整備していくため、設備投資見込額にその金額を計上している。

平成26年度に地方債の償還を終えたため、それ以降地方債残高は0となっている。

なお、平成26年度から平成27年度にかけて老朽化した空調設備の大規模修繕を行っている。

3. 利用の状況について

運営を委託している指定管理者の営業努力により、徐々に宿泊客数が伸びている。

さらに宿泊需要を高めることを期待して、収支状況をふまえて民間譲渡を検討している。

全体総括

指定管理者に委託していることにより、徐々に宿泊者数が伸びている。

現在、指定管理者は3年毎に公募しており、委託された民間業者が長期的な経営計画を立てにくい、民間譲渡すれば、市の条例や規則に縛られず、より柔軟な料金設定や経営計画を立てることができ、さらに宿泊者数の増加が期待される。

現在、平成31年度末の民間譲渡を検討しており、指定管理者と協議しながら段階的に設備の修繕・整備を行っている。